

目次

【学術論文】

- | | | | |
|----|--|-------|---------|
| 1. | シャドーイングが児童のリスニング力にもたらす効果 | 戸井 一宏 | 1 - 18 |
| 2. | 小学校外国語活動における外部人材の指導観
—日本人英語指導助手に対する PAC 分析— | 飯田 美耶 | 19 - 34 |
| 3. | 児童の英語語彙知識の習得過程
—多角的語彙習得モデルとの比較— | 金山 幸平 | 35 - 49 |

【学術研究資料】

- | | | | |
|----|--|-------------------------|-----------|
| 1. | 移行期間を経た中学生は小学校でどのような語彙に触れてきたか—文部科学省作成小学校外国語教材 『We Can!』で扱われる語彙分析をもとに— | 大谷 由布子 | 51 - 64 |
| 2. | 小学校低学年の英語の音韻認識・音素認識の特徴を探る
—1年間の縦断的研究から— | 物井 尚子 | 65 - 80 |
| 3. | 子どもの主体性を高める小学校外国語教育
—奈良の学習法を基盤にした指導過程の有効性— | 中垣 州代 | 81 - 96 |
| 4. | ALT が「強みが活かされている」実感を持てる現場とは
—小学校 ALT のアンケート分析より— | 園田 敦子
尾関 はゆみ | 97 - 112 |
| 5. | 小学校外国語科検定済教科書における語彙分析 | 本田 勝久
染谷 藤重
小川 一美 | 113 - 130 |
| 6. | 小学校外国語活動におけるタスクと自由度のある発話の研究 | 居村 啓子
清水 友子 | 131 - 147 |
| 7. | 小学校外国語教育を担当する専科教員の現状と認識 | 俣野 知里
泉 恵美子 | 149 - 165 |
| 8. | 多様な子どもが在籍する通常学級高学年児童の英語発音の注視時間・英語能力・意識の変化—明示的な英語音声指導における口形を「見る」態度の育成の効果— | 河合 裕美 | 167 - 182 |

9	インターネットを介したコミュニケーション活動への参加条件の違いが小学生の英語スピーキング力と情意面に及ぼす影響	小林 翔 古屋 雄一郎 中川 右也	199 - 214
---	---	-------------------------	-----------

【実践報告と提言】

1.	へボン式ローマ字の長音指導に音響音声分析を活用する試み	岡本 真砂夫	183 - 197
2.	読み書き能力の素地を育む試み	木澤 利英子 篠ヶ谷 圭太	215 - 230
3.	国際教育と小学校高学年対象の英語授業を繋ぐ SDGs 単元試案	三ツ木 由佳 Janiele Shirley	231 - 246

【特別寄稿】

1.	JASTEC 創立 40 周年に寄せて		247 - 254
2.	日本児童英語教育学会創立 40 周年記念座談会—JASTEC の 40 年を振り返り、今後の役割を語る—		255 - 273

	投稿規定		275 - 278
	2021 年度・日本児童英語教育学会 (JASTEC)・役員一覧		279 - 280

＜お詫びと訂正＞目次の記載に一部誤りがあり、掲載順を修正しております。下記論文は研究紀要冊子に記載されている【実践報告と提言】ではなく、【学術研究資料】が正しい区分となります。

〔該当論文〕インターネットを介したコミュニケーション活動への参加条件の違いが小学生の英語スピーキング力と情意面に及ぼす影響／小林翔・古屋雄一郎・中川右也